

(別紙)

「老後も安心して暮らせる地域包括ケアシステム推進プラン」に係る
パブリックコメントの要旨及びこれに対する府の考え方

項目	意見の要旨	府の考え方
1 高齢者が健康でいきいきと暮らし、意欲と能力を發揮できる社会づくり	<p>○「在宅高齢者の生活支援に係る総合調整を行うコーディネーターの設置」について、人材の養成やその財政負担、コーディネーターの具体的な活動のイメージについては、どのようにお考えでしょうか。</p> <p>新たな人材の育成や設置ばかりではなく、それぞれの地域での既存の機能を有する取組等に対して、重複や混乱を招かないように配慮をしていただきたい。</p>	<p>□ 高齢世帯が増加する一方で、核家族化や共働き世帯の増加、地域のつながりの希薄化等により、家族や地域の支え合いの機能は低下してきています。</p> <p>そのため、京都府では、それぞれの地域において、高齢者を地域で見守り、生活を支援するネットワークづくりが進むよう、コーディネーターの設置支援等を通して、各市町村の取組を支援してまいりたいと考えております。</p> <p>人材の養成やコーディネーターの活動内容等、具体的な実施方法については今後検討していくこととなりますが、既存の取組状況や課題は、地域毎に異なることから、それぞれの地域の実情に応じた支援を行い、重複や混乱を招くことのないよう努めてまいります。</p>
2 認知症総合対策の充実	<p>○「認知症の人の日常生活支援の充実」の中に、成年後見に関する記述がわずか一行あるだけで、その具体策等は何も書かれていません。地域包括ケアの中で、成年後見の普及は置き去りにされているように感じています。</p> <p>成年後見制度に対する行政の対応は極めて不十分です。成年後見制度の利用、普及に関する短期的・中期的対応策が盛り込まれることを強く望みます。</p>	<p>□ 成年後見制度は、認知症の人や障害を抱える人の生活を支える重要な制度であることから、京都府では、関係団体の御協力のもと、問い合わせ先などをわかりやすく示したパンフレットを作成・配付し、制度の普及に努めているところです。</p> <p>また、地域包括ケア総合交付金や介護保険の地域支援事業等により、市町村が行う広報・普及活動や制度の利用に要する経費の助成等、成年後見制度の利用促進の取組を支援しています。</p> <p>今後も、成年後見制度を必要とする人が安心して制度を利用できるよう、市町村や関係団体と連携し、制度の普及・利用支援に努めてまいります。</p>

<p>3 誰もが安心して人生の最終章を迎えることができる社会づくり</p>	<p>○「地域の実態に即した効果的な取組の推進」について、私は、高齢者の見守りが必要であると思います。</p> <p>この頃、高齢者の一人暮らしが多く、いろいろな人たちが様子を見ないと死んでいる人をよく見かけると新聞に書いてありました。</p> <p>一人暮らしの高齢者が孤独にならないよう、地域の人が見守っていくことが大切であると思います。</p>	<p>□ 京都府における一人暮らしの高齢世帯は、昭和55年の約2万5千世帯から、平成22年には約11万世帯となっており、高齢化や核家族化の進行とともに大きく増加しています。</p> <p>こうした高齢者の方々を地域でしっかりと見守り、孤独（立）死を未然に防いでいくことができるよう、京都府では、市町村社協や地域住民、NPO等、幅広い主体の参画等により、地域における支え合いの絆を再構築し、高齢者の生活支援・見守り等の活動の充実を図ってまいります。</p>
<p>4 高齢者を支える社会基盤の整備及び推進体制</p>	<p>○「サービス付き高齢者向け住宅の質の確保」について、サービスの質の向上については、管理者の能力や研修で補う（確保）のがいいと思います。</p> <p>サービスや作業がこれ以上増えると利用者の金銭的な負担につながるため、利用できる人が限られてしまうこととなります。</p> <p>また、補助金を作ったとしても、その申請等の事務手続きで、また人を雇わないといけません。</p>	<p>□ サービス付き高齢者向け住宅は、高齢者単身・夫婦世帯が安心して居住できる住まいとして整備が進められていますが、そのサービスや費用は、住宅毎に異なることから、利用にとってわかりやすい情報提供やその質の確保が求められています。</p> <p>そのため、京都府では、事業者への過度の負担により、参入障壁となったり、公正な競争の妨げとならないよう留意しながら、第三者による評価制度を導入することにより、住宅毎の客観的なサービス内容等の情報を積極的に提供するとともに、高齢者向け住宅に係る相談・情報提供等を充実することにより、高齢者が安心して利用できる環境を整えてまいります。</p>
<p>プラン全般</p>	<p>○ 積極的に施策推進願いたい。</p>	<p>□ 高齢者が介護を必要となっても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、京都府では、これからも医療・介護・福祉の関係機関・団体が連携し、オール京都体制で京都式地域包括ケアシステムの推進に努めてまいります。</p>

